

日立システムズは14日、東京都内で「働き方改革ソリューションフェア2019」を開催した。当日は550人を超える顧客やパートナー企業関係者が来場し、業務効率アップの事例ほか生産性向上を実現させるソリューションを体感した。

今年で3回目となる同イベント。昨年までは総務系のソリューションを中心とした展示だったが、今回から産業・流通系のソリューションも加え、規模も拡大した。

展示スペースでは①業務効率向上②映像・ドキュメント③ロボテ

働き方改革ソリューションフェア 6分野に分けて訴求



働き方改革に関わる幅広いソリューションが展示された

シオンを展示。ブースではデモも実施し、幅広いソリューションを

田龍二本部長は「働き方改革の機運が高まっているが、実際に何かサポートする。会場のシステムなどを一元管理加した。」

テムズ 産業・流通系加える

日立システムズは14日、東京都内で「働き方改革ソリューションフェア2019」を開催した。当日は550人を超える顧客やパートナー企業関係者が来場し、業務効率アップの事例ほか生産性向上を実現させるソリューションを体感した。

今年で3回目となる同イベント。昨年までは総務系のソリューションを中心とした展示だったが、今回から産業・流通系のソリューションも加え、規模も拡大した。

展示スペースでは①業務効率向上②映像・ドキュメント③ロボテ

シオンを展示。ブースではデモも実施し、幅広いソリューションを

田龍二本部長は「働き方改革の機運が高まっているが、実際に何かサポートする。会場のシステムなどを一元管理加した。」

ら始めたらいいのか迷っている顧客も多い。MP社の物流支援ロボット「Carrier Robot」は、自律走行が可能な台車型ロボット。路面に張られたランドマークを識別して、倉庫内を自動移動し荷物を運搬することができる。

セキュリティゾーンと題して行われた。また、昨年11月にオープンした働き方改革や健康経営の推進を目的とする同社施設「Connect SMI L&LABO」の見学ツアーも開催された。